

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
WEB. <http://sembarotary.club> E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp
例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
会長 林 拓 幹事 山川良知 会報広報委員長 大島弥生

大阪船場
ロータリークラブ

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1522回 例会 2024年(令和6年)1月15日

(職業奉仕月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 清水 SAA)

- ロ-タリ-ソング 「君が代」「奉仕の理想」
- 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告
- 1月お誕生月会員お祝い
- 例会 11階「アスターボールルーム」17:30~18:00
- 新年放談・会員懇親会 11階「アスターボールルーム」18:00~20:00
- 理事会 11階「エンパイアボードルーム」16:30~17:20

前回(12月18日)例会記録

◇プログレス 野田 寿美子 副SAA

1. 来客紹介 岩崎 寿英 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 0名 地区内: 1名 合計 1名

2. 会長の時間 「生きがいの創造」 林 拓 会長



本日は今年最後の最終例会となります。お正月休みで皆様もお休み時間が沢山あることと思います。そこで本日は私の人生にも大きく影響した1冊の本をご紹介しますと思います。

「生きがいの創造」という本です。私がまだ30才前後の頃、父の代理で比叡山延暦寺において10年籠山を終えられ当時延暦寺の座主をなさっていた堀川祖門という僧侶の方と問答をさせて頂く機会がありました。その時に、あんたみたいな理屈っぽい子はこの本でも読んでみなさい、と薦められた本が「生きがいの創造」でした。

この本は当時、福島大学の助教授である飯田史彦という経営学者が書いた本でした。その後、福島大学の教授にもなられ、東北大学院や筑波大学院などでも開講され、現在では「飯田史彦メンタルヘルス・マネジメント研究所」も開設されています。著書の内容ですが、プロローグでは幼い4才の子供がNHKの教育テレビ「えいごであそぼ」を見ながら得意そうに話せるはずのない英語を流暢に話すシーンから始まります。その子に母親が英語上手だね、と声をかけると「うん、ぼく、昔、アメリ

世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

かに住んでいたから」と返事が返ってきます。この本は死後の世界や生まれかわりが存在するのかわ、調査や統計、過去生を知る退行催眠などを使用して立証していく本です。基本的に「生きがいの夜明け」という論文を書籍化していますので、淡々と立証実験が語られている本です。この中で著者はいわゆる輪廻転生という生まれ代わりを実証していきます。そして人は死んだ後、次に生まれ変わるまでに中間生と呼ばれる場所へ魂が移り、一般的には前世で良いことした人ほど生まれ代わりまでの時間が長いとしています。生を受けて肉体を持つことは、辛く厳しいことであり基本的に生きることは修行と考えられています。そして時が来れば魂は自分でその親を選んで生まれていくそうです。この話は宗教とは全く関係なく、幼い子供がお母さんのお腹の中にいた時のことを記憶していたり、急に英語を話した子のように前世の記憶を引きずっている子もいたりすることを調査立証しているだけという考え方です。この著書のポイントは元々経営学者であった著者がなぜこのような調査を始めたのか？結局のところ会社の経営と業績は従業員全員のモチベーションに多く依存するということ。では社員のモチベーションはどのようにして向上させることができるのか？飯田氏は人はどこから来て何を考えて生まれて来たのか？自分自身を知ることで、自分自身の人生の目的を知ることで成長できると確信されています。大学の経営学者としては致命的と当時は言われていましたが、私もその昔にこの本を読んで、当時父親が社長で私が役員であった頃、いつも経営課題について話しあっても意見が合わずイライラしていた時に紹介された本でしたので、当時の私は非常に衝撃を覚えました。ただ本当に、そのような世界があるのか？この本を読むとそう思えてしまいがちですが、行って戻ってきても赤ん坊ですので、誰にもわかりません。皆さんはどのようにお考えになられますでしょうか？ご興味のある方はお読み頂いてはどうかと思いき紹介させていただきます。

3. ニコニコ報告 中井 崇 親睦委員長

大島 会員……クリスマス会では、いろんな方と共演でき楽しかったです。また皆様お聞き下さり、ありがとうございました。引き続き、本日も卓話よろしくお願いたします。

岡本(真) 会員……母校アメフト3年ぶり1部リーグ昇格しました。来年は俣野さんの胸を借ります。

松村 会員……3年ぶりの1部昇格です。私の代で3部に落ちた事もあり、チームが強くなっている事に感無量です！めっちゃ泣きました！ありがとうございました！

竹内 会員……さすがピンク大学!! 真太郎さん、松村さん、おめでとうございます。

俣野 会員……アメリカンフットボール甲子園ボウルでKG ファイターズ6連覇達成できました。ご声援ありがとうございました。又、岡本真太郎会員の母校アメフト部1部復活を果たされました。誠におめでとうございます。来季の対戦を楽しみにしております。

塩尻 会員……おめでとうございます。目立ちませんが、我が母校も昇格いたしました。

澤田 会員……3年ぶりにおめでとうございます。桃山学院大学アメフト部バンザイ!!

中井、小島、新川、天野、野田、平山、北野、井澤、甚田、片岡、山川、岡本(茂)、原山、大嶋、岡野、中村、岩崎、伊藤、坂本、各会員……クリスマス家族懇親会を祝して!!

4. R財団ポールハリスフェロー表彰



【ポールハリスフェロー】

2回目 塩尻 明夫 会員

1回目 岩崎 寿英 会員

5. 出席報告 野田 寿美子 副SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席会員数 31名(オンライン4名) 出席率 84%
第1519回(11月27日) 修正出席率 100%

6. 卓話 「私達 ロータリアン2年生！」 大島 弥生 会員 松村 和也 会員



私達、ロータリアン2年生の大島です！松村です！

今回は体験例会に向けて、2人でロータリーの魅力などについて話す卓話でしたが、お仕事の都合で体験例会が中止になってしまい、ターゲットがいないお話になってしまいました。いくつかのテーマについて2人でお話しますのでお聞きください。

(大島)まず、入会日・動機・紹介・入会する決め手などについてお話ししたいと思います。私の入会日は2022年5月23日で、当クラブの創立記念日と同じなので覚え

やすいです。1年7か月目になります。紹介者の北野さんと澤田さんとお食事会に行きロータリーの事を聞き、とりあえず体験例会に行くことにしました。「例会終わったらお茶の時間あるから残ってて」と言われお部屋を移動。私一人にたくさんの会員の方、そして机の上には入会申込書。説明を中村さんがしてくださいました。あまり内容は覚えていませんが、「とりあえず名前書いてくれたらいいから…」とのことでした。例会日が私の休診日の木曜日ではなく月曜日だったのと、入会申込書に名前…、これが私の入会動機だったと思います。奉仕活動がしたい！紹介者に勧められての入会、私みたいに何となく入ってしまったなどと入会動機は色々ですが、松村さんはどうでしたか？

(松村)入会する数年前から岡本真太郎さんとゴルフに行き始め、その時にロータリーのお話を聞いていました。その後、林会長とゴルフに行かせていただき、何となく入会のターゲットになっていたような気がしますが、なんでもとりあえずはやってみよう！という性格なので、9月22日の体験例会に参加してみました。その後入会は10月3日だったと思います。入会前に人材派遣の関係で原山さんご紹介いただいておりましたが、いまだ人材を入れることができていません。すみません。岡本さんとは月に4～6回はありますが、今では8回、ゴルフに行けば月に10回以上は会っています。家でも岡本さんの話はしょっちゅうしています。動機といえば、僕自身深く物事を考えて決めるタイプではないので、その岡本さんから体験例会に来るかと言われ、行ってみたことです。

(大島)体験例会後の小部屋すごいですね。とりあえず私たちは何も考えずに気づいたら入っていた2人ということですね。では最初の例会に出てみてどうでしたか？

(松村)僕はこうみえても蚤の心臓で、人前で話すのが苦手です。昨日も眠れませんでした。入会後のインシエーションスピーチ、15分だったと思いますが、緊張しすぎて15分なのに1時間くらいに思えました。仕事についてはちゃんと喋れたと思いますが、その他は何をしゃべったのか覚えていません。15分しゃべるとって本当に大変やなと思いました。本当に人前でしゃべるのは緊張します。

(大島)そうなんです。私は、オリエンテーションを岡本茂さんにさせていただき、インシエーションスピーチがあるからと言われたのですが、インシエーションスピーチって何？と。岡本さんから「自己紹介だから原稿見て話したらあかんて～」と言われ、前日に何回も練習したのを覚えています。最初の例会、今では当たり前になっていますが、名札をとってニコニコへ、そして席に着いたら今日のロータリーソングを覚えていたのを思い出します。私が入ったころはまだマスクをしていましたのでお顔を覚えるのが大変でした。最初の卓話は確か、中井さんの「プレーメンの音楽隊」のお話でした。中井さんってお話上手で面白い人なんだというのが印象でした。最初ニコニコや会長エレクトのエレクトなどわからない単語があったので、ミニロータリー用語集やロータリーソングの楽譜があったらなあと思いました。

では次に船場ロータリーの良い点・悪い点について話してみたいと思います。

船場ロータリーの良い点は、もちろん皆様がおっしゃられるように、皆が仲良くして居心地が良いことだと思います。私のイメージは、あったかい温泉？です。船場ロータリーは、チャーターメンバーの方も多く、そして皆さんとてもフレンドリー、年齢層の構成もバランスが取れていてちょうどいい人数なんだろうと思います。会員さんが多いロータリーもあるけどここまで皆が仲良いクラブも珍しいのではないのでしょうか？人数が多いと派閥ができたり、めんどろなことも出てきそうです。悪い点は、私だけかもしれませんが、唯一、太ることです。松村さんはどうですか？

(松村)はい、もともとかもしれませんが、僕も太りました。良い点は、ロータリーって皆仲良しで楽しそうで、チームとしての団結力があることだと思います。前のロータリーデーでは、僕は看板を持つての案内係でしたが、皆それぞれに役割があって、

それを遂行する人と管理する人がいるのですが、皆の団結力でやり遂げることができ、船場にはチームとしての一体感があると感じました。

(大島)それでは1年経って思ったこととかありますか？

(松村)はい、1年経つのが速すぎてびっくりしています。まだ自分が何かできているわけではないのですが、何かロータリーの役に立てるようになればいいと思います。何でもやれと言われたらやります！そして最近では毎週月曜にここへ来て例会に参加することがすっかりルーティンになっています。先日、ベトナム出張で例会に参加できなかったときはさみしく感じました。ベトナムから zoom で参加したかったのですが時差があり無理でした。

(大島)1年過ぎると、まだまだ参加できていない行事もたくさんありますが、とりあえずの一通りの行事は体験できたのかなと思います。毎週月曜日にランチをしながら、会長の時間のお話や卓話で、新たな気付きができたり、ロータリーってとても人生勉強になるなあとも思いました。どの行事も楽しいですが、職場見学やバーベキューなどの課外活動は大人になっても遠足気分が味わえ楽しいです。ただ個人的には広々貸し切りバスの代金が気になっています。また、クリスマス会では他のメンバーと一緒に演奏ができるのもとても楽しかったし、発表の場があるというのは、練習する意欲にもつながり、ありがたいことだと思っています。では、次にロータリー女子やロータリー先輩について話してみたいと思います。私はロータリー女子について話しますね。船場ロータリー女子については、私は女子校育ち、ほんとに周りは女ばかりなので、女子の皆さんとお話するまでは、まあまあ女子の集まりは面倒だなと思っていました。初め、「今度女子会で歓迎会するから、日にちは決まってるので場所は島さん決めて予約してね～」と言われたのには少々びっくりしました。とりあえず自分で歓迎会のセッティングをして、ドキドキしながら参加したらなんと皆さん気さくで楽しい人たちなんだろうと、最初の不安は消えさり、すぐに打ち解け楽しかったです。この6人、おわかりのように、性格はそれぞれ違うしかなり自分勝手というか好き放題、でもなぜか6人まとまりがあって、ノリがいい。ほんとロータリーに入ってよかったと思うことの一つにこの女子会の存在があります。でも、修学旅行ですら注意されたことなかったのに、先日皆で賢島カントリーに遠征ゴルフに行った帰りの電車、4人で席を向かい合わせにして缶ビール片手におしゃべりしてたら、なんと車掌さんに注意を受ける始末でした。私からは見えなかったのですが、私たちの2個後ろのおばさんがすごいこらみをさかしていたそうです。今後、船場ロータリー女子が集まるときは絶対に個室にしないと皆に迷惑をかけるねと反省しました。

(松村)僕からみると、ほとんど全員の方がロータリー先輩で毎週勉強させていただいています。みんな卓話などで話をまとめたりするのがうまいばかりなのでとても勉強になっています。その中でもやはり僕のロータリー先輩と言えば1番に岡本さんが思い浮かびました。先ほどもお話ししましたが岡本さんからロータリーとはなんぞやを教えていただいています。

(大島)ロータリーにはいろんなお役があります。同好会世話役をされてどうですか？

(松村)はい、ゴルフ同好会の世話役をさせてもらっていますが、ゴルフの幹事は今までもいろんなところでできているので得意です。慣れているので同好会が続く限りは世話役をやるつもりです。それよりこの前、受付担当でお客様の紹介をしました。がめちゃくちゃ緊張しました。お名前を読み間違えたらあかんというプレッシャーにドキドキ。今ではもう完璧ですが、最初、まだ皆様のお名前覚えていなかったときはポケットにお名前を書いた紙をしのばせ、確認していました。また、ロータリーの方々には本当にお話が上手で、僕も諸先輩のようにさらさらしゃべれるよう頑張りたいです。

(大島)そうですね、私も最初お顔とお名前が一致せず苦労しました。ロータリアン1年生にとってはニコニコはお名前覚えるいいチャンスです。新しい方が入ったら、2か月くらい連続でニコニコ当番したら、すぐにお名前覚えられるのでは？と思います。今年度、初めて広報委員長というお仕事をいただきました。以前にお話ししましたが、私はアナログ人間で、パソコンアレルギー、フェイスブックもしないので、完全に委員長はミスチョイスで申し訳ないなあと思っていましたが、たぶん神様が与えてくれた試練？ではと思います、またお仕事が回ってくるのは、成長できるチャンスなので、自分にできることは頑張ろうと、今は苦手なズームの設定も恐る恐るしています。また何か私にできることはないかな？と「同好会に参加してきました」シリーズのレポートを書くことし、写真を撮ってレポート書くのはなかなか楽しいです。あと、音楽鑑賞の同好会に参加したら、全部の同好会制覇です。来月の文楽鑑賞会楽しみです。囲碁同好会には、任期中にもう一度訪問して、皆さんの成長ぶりをレポートしたいなあと思っています。

それでは私たちが入った時には小グループ活動があり、また今年度は同好会活動がありますがどうでしょう？

(松村)先ほども言いましたが、ゴルフ同好会の世話役をしていて、現在同好会メンバーが19名です。まだ全員参加の5組コンペはできていませんが、毎回フル参加の5組でできたらいいなあというのが僕の個人的な目標です。19名だけではなく、オブザーバーも迎え、毎回たくさんの人で楽しくコンペを開催したいです。

(大島)昨年の小グループ活動は、ロータリアン1年生にはとても良い機会でした。会員40人のうちのベテランロータリアンの方から中堅、新人までの約10名の方ともれなくお話ができる機会になったと思います。今年の同好会活動はまた一味違い、自分の趣味ややってみたいことを何人かで集まってわいわい楽しく活動できます。お稽古事大好きな私は同好会活動も楽しみの一つです。

では最後に、入会して良かったことや困ったことについてはどうですか？

(松村)困ったことはあまりないのですが、唯一、一番困っているのが卓話です。今日のように皆様の前でしゃべるのが、結構苦手意識があり、前に立つと何をしゃべるのかを完全に飛んでしまうことがあります。ほんとはめちゃくちゃ苦手です。良かったことは先輩方と出会え仕事以外で一緒に何かをするという経験は他で味わうことのできないもので、それがいいなあと思っています。他のクラブは知りませんが、大阪船場ロータリークラブに入会できてよかったと思います。

(大島)そうですね、先ほども言いましたが困ったことは、お食事会が多いので太ってしまうことと、どんどん肝臓が鍛えられてしまうことです。入会して良かったことは、もちろん皆様とお会いできたことです。そして松村さんとは反対ですが、良かったことのひとつがこの卓話です。皆様の卓話を聴くのも楽しいですが、自分の番が回ってきたときの緊張感。何を話そうかとか、準備するのに色々調べたり、考えたり、知らない間に勉強できるのと、度胸がつくのがいいところだと思います。

☆☆☆ 大阪市立開平小学校5年生キャリア教育体験学習について ☆☆☆ 令和5年12月19日(火)

青少年奉仕委員長 篠藤 敦子

12月19日(火)に実施いたしました開平小学校5年生によるキャリア教育体験学習の様子を報告いたします。今回ご協力いただきました7名の会員の皆様に心より感謝いたします。児童たちの貴重な経験の場をご提供いただきまして有難うございました。

【東ビルエンタープライズ(ホテルサンホワイト)】 藤井 宏明 会員



今年も、開平小学校 5年生8名が職場見学にお越し頂きました。まずは、ホテルの仕事について会議室でスライドを用いりながら説明した後、実際にフロント内での接客業務の体験。客室では、清掃係よりベッドメイクの説明を行い、その後実際に数名ベッドメイクにも挑戦してもらいました。また、レストランの厨房も見学し、広い厨房内で料理を作っている所も見学して頂きました。

家族と一緒にホテルを利用した事ある生徒が大半ですが、実際に働いている場所を見学されお客様が宿泊するために、多くの人たちが支えている事を知り良かったという感想もありました。生徒たちにとって、今回の機会が今後何か役に立つ事を願っています。

【㈱テイクコーポレーション】 竹内 弘 会員



今回、開平小学校の5年生8名(男子4名女子4名)を受け入れさせていただきました。MACを使って、デザインを一緒に体験し、自分のオリジナルシールを作ったり、アクリルスタンドを作ったりしてもらいました。

最初はなんの会社かわからない様子でしたが、「図工好きな人?」から入りゲームやアニメ、テーマパークの実績を見せると、とても興味を持って見入ってくれました。今回、事前に先生に言われたいたのか、とてもよくメモを取って、随時いろんな質問をしながら、取り組んでくれて、逆にこちらが学ばせていただくことも多くありました。

最後はとてもテンションが上がって、帰路についてもらえてとても良い職場体験であったように思います。

毎年、小学生を受け入れさせていただいておりますが、今回も当社社員にとってもいろんな気づきがあったりで社内でも毎年の恒例になってきております。子供達の笑顔も当然ですが、社員の笑顔作りにもとてもよい取り組みだと思っております。また来年も、よろしくお願いたします。

【㈱コジマ】小島 常男 会員



社会学習に来られた開平小学校 5 年生の皆さんは大変元気で、最初事務所でメガネの話聞いた後、弊社の大丸心斎橋店やパルコのショップのメガネを見て興味をそられたようで、実際にメガネやサングラスを掛けてワイワイ盛り上がってました。元気が何よりですね！

【共栄社化学㈱】片岡 清夫 会員



開平小学校の7名の児童の方々を 12 月 19 日(火)午前中に迎え、社会見学として「化学実験」を共に愉むことができました。男子 3 名、女子 4 名そして引率の先生を含め 8 名の皆様と化学実験を実施しました。今回の実験は 3 種類を用意しました。1 つ目は「10 円玉の汚れを落とす日用品について」です。食塩、ソース、ケチャップ、レモン汁、食器用洗剤、醤油等から汚れがとれそうなものを予測し実際に試し結果を確認するもので、「酸」について理解を深めていただきました。2 つ目は「紙ボート」です。水に浮かべた紙製のボートの後ろ端に界面活性剤(接着剤)を塗ることにより張力差でボートが進むものを体験していただきました。ボートに限らず星型等の様々な形を子供たちは、持ち前の想像力で大きさや形を創り出してくれました。3 つ目は「石鹼折り紙」です。好きな形に折ってもらい、その後に折り紙を洗面所で水に濡らして石鹼として手を洗って見学を閉じました。遊べて、石鹼にもなることに興味を深めていただきました。

【㈱丸十コーポレーション】林 拓 会員



当社では雨具の中でも特に傘について生徒さんに勉強してもらいました。最初は傘の歴史や都道府県別での傘の使用ランキングであったりと、傘についての知識を勉強してもらいました。また当社では超撥水と呼ばれる特に水をよく弾く素材を流水器を使用して紹介させてもらったりしました。最後は中国の生産工場とリアルタイムで Web 接続して骨の生産から、傘生地のカット、組み立てと実際に傘を製造する工程を、そのまま生徒さんに体験してもらい。最後はお菓子和折り畳み傘のお土産をお渡しして終了となりました。

【エース㈱】新川 晃生 会員



当日は6名の5年生にお越し頂きました。

スーツケースなどのカバンの製造工程をビデオで見て頂いた後には、商品に使う革にも直接触って頂きました。また商品の流れとして、カバンを企画・デザインするところから、

製造や販売を経て手元に届いた後のアフターサービスに至るまでの一連の流れも説明させて頂きました。ショールーム見学では、思い思いに様々なカバンに実際に触れて頂きましたが、少しでもカバンに興味をもって頂ければと思います。

☆次回1月22日(月)例会予定

・卓話 中西会員

・IM 委員長会議 4階「藤の間」 11:30～